

# GIGAスクール構想に関する教育関係者への アンケートの結果及び今後の方向性について

令和3(2021)年9月3日

デジタル庁  
総務省  
文部科学省  
経済産業省

# 1. 取りまとめのポイント

- 7月に実施したGIGAスクール構想に関する[教育関係者へのアンケート](#)では、**こども（児童生徒）**から約21.7万件、**大人（教職員、保護者等）**から約4.2万件と多数の意見をいただいた。今回、国がデータを提供し、AI等による[テキスト解析の技術を持つ事業者との共同プロジェクト](#)として分析を行うとともに、**現場の声を踏まえた政策改善の新たな試み**として、**主な課題と施策の方向性、主な御意見への回答、学校現場での工夫事例**を取りまとめ。
- 教育のデジタル化の目的は、**デジタルを手段として、加速度的に変化する社会の創り手となる子供達の可能性を解放し、多様な子供達1人1人のニーズに合った教育を提供**すること。また、現下の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の局面において、ICTを活用した遠隔・オンライン教育は、「**非常時にあっても子供達の学びを止めない**」ために極めて重要。
- 今回のアンケートを受け、こうした[関係大臣によるメッセージを教育関係者に発出](#)するとともに、主な御意見とそれに対する施策の方向性について、以下をはじめとして提示。

## 意見内容

ネットワーク回線が遅い  
持ち帰れない、使う授業が限られている  
教科書をデジタル化してほしい  
教職員のICT活用のサポートが必要  
教職員端末が未整備・古い  
効果的な活用事例を発信してほしい

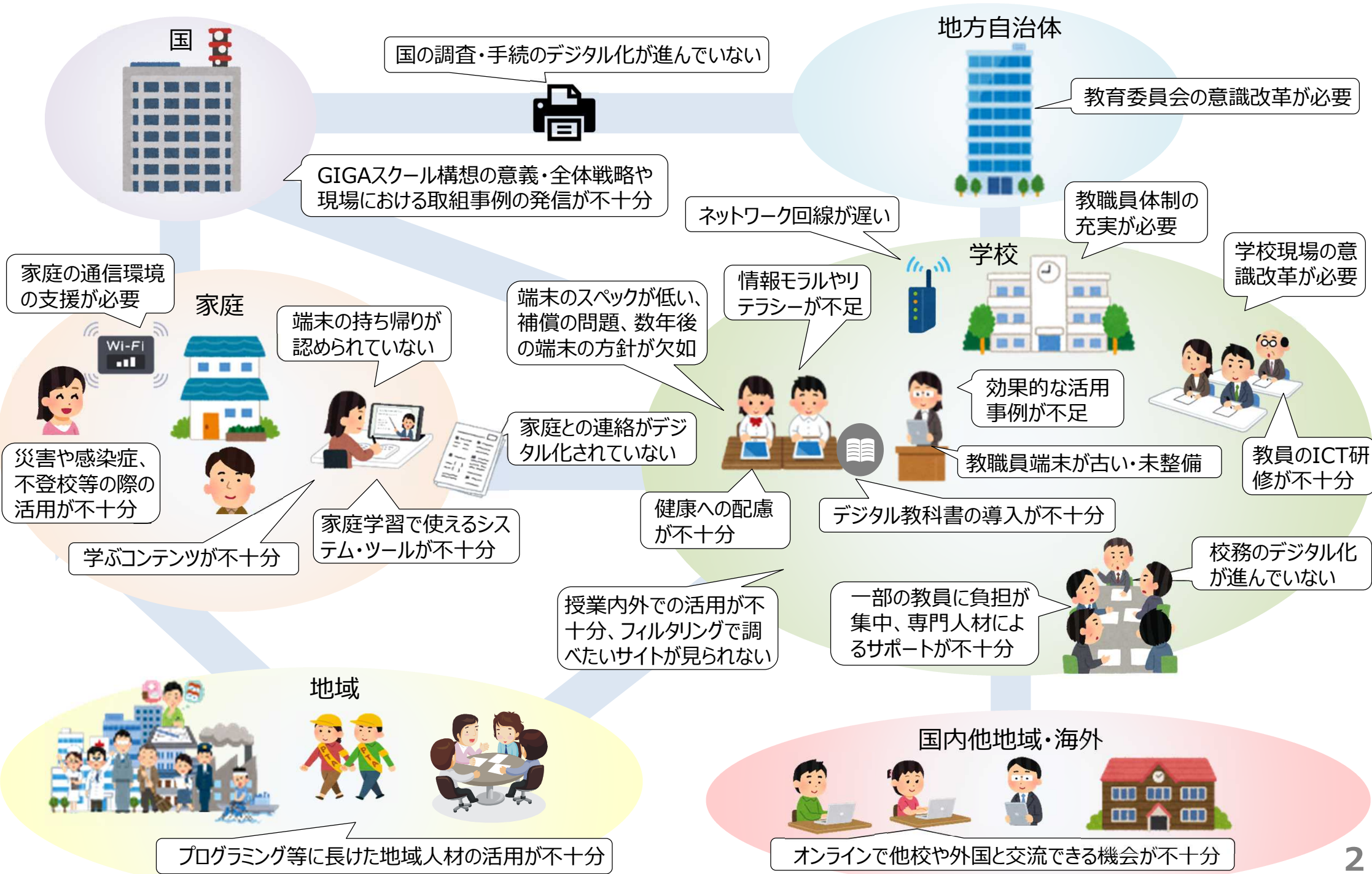
## 施策の方向性

→ 不具合等に関する情報を収集・分析するとともに、その課題解決方法も含めて情報提供  
→ 持ち帰りを含めた更なる利活用促進のためのガイドラインを可能な限り早期に策定  
→ デジタル教科書の更なる普及促進に向けた実証研究等を[令和4年度概算要求](#)  
→ 学校現場への組織的・安定的な支援体制を整備するための経費を[令和4年度概算要求](#)  
→ 教職員端末の地方財政措置により促進  
→ [文科省・経産省](#)ホームページでの活用事例に加え、本アンケートで得られた[工夫事例](#)を情報発信

- 他方、全ての課題が一斉に解決できるわけではなく、学校のネットワーク環境の改善や教職員端末の整備・更新をはじめとした[今後引き続き検討を深めるべき事項](#)や、フィルタリングの制限など賛否両論のある事項も存在。これらについては、引き続き関係省庁において検討するとともに、更なる推進が必要な事項については、年末までに閣議決定する「[新重点計画](#)」に記載するなど、[関係省庁が「ワンチーム」となって、教育関係者の皆様の声も聴きながら粘り強く検討](#)を重ね、皆様からの真摯な声にしっかりと応えていきたい。

# 3. アンケートで明らかになった主な課題

※ 意見の全てではなく、あくまでも主なものを基に全体像を整理。



# 3. 国の施策の方向性①

※ 詳細については、「4. 5. 主な御意見に対する考え方」を参照。



## 3. 国の施策の方向性②

※ 詳細については、「4. 5. 主な御意見に対する考え方」を参照。

- 本アンケートでこども（児童生徒）、教職員、保護者等の皆様から頂いた声を関係省庁で共有・検討し、**アンケート終了から1か月**で今後の施策として明らかにできるものを提示。（主なものは下記）
- 他方、これにより**全ての課題が一斉に解決できるわけではなく、学校のネットワーク環境の更なる改善や教職員端末の整備・更新**をはじめ、引き続き検討を重ねるべき事項も存在。今後、**引き続き関係省庁において検討**するとともに、更なる推進が必要な事項は、デジタル社会形成基本法に基づき閣議決定する「**新重点計画**」に記載。

### 【主な今後の施策】

#### 意義・事例の発信、関係者との連携

- ①こども（児童生徒）、教職員、保護者等に向けた「**関係大臣メッセージ**」を発信【デジタル庁・総務省・文科省・経産省】
- ②文科省特設サイト「**StuDX Style**」や経産省「**未来の教室**」ポータルサイトにおける活用事例に加え、本アンケートで得られた工夫事例を情報発信【デジタル庁・文科省・経産省】
- ③関係省庁における教育分野のデジタル化推進施策情報をデジタル庁ウェブサイトに分かりやすく掲載するとともに、教育現場を含む国民の声を集める場を提供【デジタル庁】
- ④全国知事会等の地方関係者に本アンケート結果を共有するとともに、**必要な協力を依頼**【デジタル庁・総務省・文科省】

#### 利活用の更なる推進

- ⑤1人1台端末の利活用に関するこれまでの主な留意事項を整理するとともに、更なる利活用を促す**事務連絡**を発信【文科省】
- ⑥家庭への**持ち帰り**を含め、1人1台端末の円滑な利活用の促進に向けて学校現場や保護者が留意すべき事項等をまとめた**ガイドライン**を可能な限り早期に策定【文科省】

#### 学校・家庭のICT活用環境整備

- ⑦GIGAスクールサポーターを本部化し学校現場への組織的・安定的な支援体制を整備するための経費や、更なる教師のICT活用指導力向上に向けた取組を令和4年度概算要求【文科省】
- ⑧低所得世帯や特別支援教育等を対象にした支援策における**通信費相当額の単価増額**を令和4年度概算要求【文科省】

#### コンテンツ・システムの充実などデジタル化の推進

- ⑨小中学校等における**デジタル教科書**の更なる普及促進に向けた実証研究等を令和4年度概算要求【文科省】
- ⑩学校や家庭で使える**オンライン学習システム「MEXCBT」**の機能改善・拡充を令和4年度概算要求【文科省】
- ⑪探究学習のオンラインコンテンツを掲載する**STEAMライブラリ**を更に充実させるとともに、**EdTechツールの実証・普及**のための経費を令和4年度概算要求【経産省】
- ⑫準公共分野の1つとして、**教育のデジタル化・データ連携**に向けた環境整備を令和4年度概算要求【デジタル庁】
- ⑬学校内外のデータの将来的な連携も見据えた**教育データの蓄積・流通の仕組み**の構築に向けて、目指すべき姿やその実現に向けて必要な措置を盛り込んだ**ロードマップ**を年内を目途に提示【デジタル庁・文科省・経産省・総務省】

# 7. 関連施策のホームページ

## ★学校現場でのICT活用事例

スタディーエックス スタイル

# StuDX Style

GIGAスクール構想を浸透させ 学びを豊かに変革していくカタチ

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/>



<https://www.learning-innovation.go.jp/>

## メールマガジンの登録はこちらから

文科省  
GIGA StuDXメールマガジン

<https://mailmaga.mext.go.jp/my/page/regist/T3sbTRTTsb3gT37e>

経産省  
「未来の教室通信」

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/dbc/pub/shoumu-serviceseisaku/kyouiku/create/input>

## ★学習コンテンツ

# 子供の学び応援サイト

～学習支援コンテンツポータルサイト～

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/gakusyushien/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm)



<https://www.steam-library.go.jp/>

## ★研修用動画（教職員支援機構）



<https://www.nits.go.jp/materials/intramural/>

## ★ICT活用を含めた働き方改革の事例

# 全国の学校における働き方改革事例集

令和3年3月



[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/hatarakikata/mext\\_01423.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_01423.html)

<https://www.learning-innovation.go.jp/bpr/>

## ★デジタル庁ウェブサイト（関連施策の情報発信）

### 準公共分野のデジタル化

生活に密接に関連し国による関与が大きく他の民間分野への波及効果が大きい。介護、教育、防災、モビリティ、農業・水産業、港湾、インフラ）における効果的・効率的なサービス提供に取り組みます。

### 2. 教育

#### 概要

これからの時代に必要な効果的な学びを実現するためには、一人一人のニーズに合った教育が重要です。GIGAスクール構想による端末配備に留まらず、教育データの標準化やクラウド上での多様な教育教材の提供を進めていくことが必要であり、学校内外のデータの効率的な連携を見据え、こうした取組を関係省庁がワンチームとなって推進していきます。

#### 関連資料

- GIGAスクール構想の推進について（文部科学省）
- 未来の教室～Learning Innovation～（経済産業省）
- 教育情報化の推進（総務省）

※今後、随時コンテンツを追加

[https://www.digital.go.jp/policies/posts/semi\\_public\\_sector](https://www.digital.go.jp/policies/posts/semi_public_sector)

## GIGA スクールアンケートへの協力の御礼と今後の施策について (関係大臣共同メッセージ)

本年7月に、GIGA スクール構想に関するアンケートを児童生徒、教職員、保護者等の教育関係者の皆様に実施させていただき、実に**児童生徒から約 21.7 万件、大人から約 4.2 万件**もの御意見をいただきました。お忙しい中、協力くださった方々には厚く御礼申し上げます。

9月1日のデジタル庁の設置も契機として、教育のデジタル化を政府一丸となって強力に進めていきますが、その目的は、**デジタルを手段として、加速度的に変化する社会の創り手となる子供達の可能性を解き放ち、多様な子供達一人一人のニーズに合った教育を提供**することです。また、現下の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の局面において、ICT を活用した遠隔・オンライン教育は、「**非常時にあっても子供達の学びを止めない**」ために極めて重要です。

今回、教職員の皆様からは、**学校のネットワーク環境や教職員の ICT 活用のサポート、教職員端末、活用事例の発信**等について多くの御意見をいただきました。特に、ICT に詳しい先生が他の先生方などからの問合せを一手に受け、負担になっているという切実な声については、文科省において「[GIGA スクール運営支援センター整備事業](#)」として、学校現場に対する組織的な支援体制の構築に向けた予算を概算要求しています。また、総務省において**条件不利地域のネットワーク環境の整備**を促進しています。さらに、活用事例については文科省「[StuDX Style](#)」や経産省「[未来の教室](#)」ホームページに加え、**今回のアンケートで得られた工夫事例をデジタル庁ウェブサイト**で公表しておりますので、是非御参考にしていただければ幸いです。

また、保護者の皆様からは、**児童生徒の情報モラルや端末の持ち帰り、家庭との連絡のデジタル化**等について多くの御意見を頂きました。今後、文科省において、端末の持ち帰りも含め、1人1台端末の円滑な利活用の促進に向けて学校現場や**保護者が留意すべき事項等をまとめたガイドライン等を、可能な限り早期に取りまとめて公表**します。また、文科省や総務省において、児童生徒の情報活用能力やインターネット・リテラシーに関する調査結果も踏まえ、**情報モラルやリテラシー向上**に取り組みます。

その他の皆様からも、**環境整備から授業内外での活用、学習コンテンツ、意識改革**に至るまで、様々な御意見をいただきました。特に、まずは国がデジタル化について範を示すべきという点については全く仰るとおりであり、危機感を持ち、「**隗より始めよ**」の精神で取り組みます。

これらを含めた今後の施策の方向性や主な御意見への考え方等については、[デジタル庁ウェブサイト](#)で掲載しておりますが、全ての課題が一斉に解決できる訳ではなく、学校のネットワーク環境の更なる改善や教職員端末の整備・更新をはじめ、**引き続き検討を重ねるべき事項**もあります。これらについては、**関係省庁が「ワンチーム」となって、教育関係者の皆様の声も聴きながら粘り強く検討**を重ね、皆様からの真摯な声にしっかりと応えていきたいと考えております。

子供達一人一人のニーズに合った教育の実現や非常時における学びの保障には、教職員や保護者のみならず、**各自治体、民間事業者など幅広い関係者**による、**ハード・ソフト・人材一体となった環境整備**が不可欠です。これからも、より一層の御協力を心からお願い申し上げます。

令和3年(2021年)9月3日

デジタル大臣 平井 卓也

総務大臣 武田 良太

文部科学大臣 萩生田 光一

経済産業大臣 梶山 弘志

7月に、皆さんが学校で使っているタブレットやパソコンに関するアンケートをさせていただき、実際に約21万7千人もの児童生徒の皆さんから意見をいただきました。回答してくれた皆さん、本当にありがとうございました。

いただいた意見の中には、例えば、「ネット回線が遅い」「タブレットをもっと色々な授業で活用したい」「学校から持ち帰れない」「教科書をデジタル化したほうがいい」といったものがありました。国としてもしっかりと受け止め、取組を進めていきます。その他の主な意見への考え方については、以下から見ただけであれば嬉しいです。

先生や友達とのリアルな触れ合いも大切にしながら、こうしたデジタル機器を使って、皆さん一人ひとりが未来を切り拓く力を身につけられるよう、また、今のようないきなり非常時でも学び続けることができるよう、国として全力で取り組みます。デジタル社会の中で、皆さんが豊かなアイデアを持ち、いろいろな場所で活躍することを心から願っています。



令和3年(2021年)9月3日  
デジタル大臣 平井卓也  
総務大臣 武田良太  
文部科学大臣 萩生田光一  
経済産業大臣 梶山弘志

## 【皆さんからいただいた主な意見への回答はこちら】

### 取りまとめ結果

今回は、いただいた声をより有効に活用するため、テキスト解析の技術を扱う事業者等にも協力いただき、アンケートをより深く、多角的に分析することを試みました。これらの事業者の分析結果も踏まえて、主な課題と国の施策の方向性、主なご意見への回答、学校現場での工夫事例等を取りまとめました。具体的な取りまとめ結果は資料をダウンロードしてご覧ください。

[GIGAスクール構想に関する教育関係者へのアンケートの結果及び今後の方向性について \(PDF/6.955KB\)](#)

(2021年9月3日 デジタル庁、総務省、文部科学省、経済産業省)



URL : <https://www.digital.go.jp/posts/NL3IOB9E>

この19  
ページから  
あります。